



# 第28回（令和4年度）室蘭工業大学学長杯争奪

ロボットサッカーコンテスト

ロボット

プログラム

開催日

令和5年1月8日(日)

開催場所

室蘭工業大学 体育館

主催 主 後	主催 管 後	室蘭工業大学
		室蘭工業大学ロボットサッカーコンテスト実行委員会
		室蘭市・室蘭市教育委員会
		登別市・登別市教育委員会
		伊達市・伊達市教育委員会
		室蘭工業大学同窓会
		室蘭工業大学生活協同組合
		室蘭工業大学ロボットアリーナ

大会ホームページ

[http://www.muroran-it.ac.jp/guidance/r\\_so/robot\\_sc.html](http://www.muroran-it.ac.jp/guidance/r_so/robot_sc.html)

# 目 次

大会役員・実行委員会委員等名簿 .....	1
1. 大会プログラム	
式次第 .....	2
大会日程 .....	2
トーナメント表.....	3
参加申込チーム一覧 .....	4
2. 大会要領.....	6

室蘭工業大学学長杯争奪ロボットサッカーコンテスト  
大会役員・実行委員会委員等名簿

1. 大会役員

大会委員長	室蘭工業大学長		空 閑 良 壽
大会副委員長	室蘭工業大学	地域教育・連携センター・センター長	河 合 秀 樹
競技委員長	同	もの創造系領域・教授	花 島 直 彦

2. 実行委員会委員

委員長	室蘭工業大学	地域教育・連携センター・センター長	河 合 秀 樹
副委員長	同	もの創造系領域・教授	花 島 直 彦
委員	同	しくみ解明系領域・教授	工 藤 康 生
同	同	もの創造系領域・准教授	大 鎌 広
同	同	もの創造系領域・准教授	梶 原 秀 一
同	同	もの創造系領域・助教	藤 平 祥 孝

3. ワーキンググループ

委員	室蘭工業大学	もの創造系領域・教授	花 島 直 彦
同	同	しくみ解明系領域・教授	工 藤 康 生
同	同	もの創造系領域・准教授	大 鎌 広
同	同	もの創造系領域・准教授	梶 原 秀 一
同	同	もの創造系領域・助教	藤 平 祥 孝

# 大会プログラム

## 式 次 第

### 開 会 式

1. 開 式 宣 言
2. 大 会 委 員 長 挨 拶
3. 優 勝 杯 返 還
4. 選 手 宣 誓
5. 競 技 説 明
6. 閉 式 宣 言

### 閉 会 式

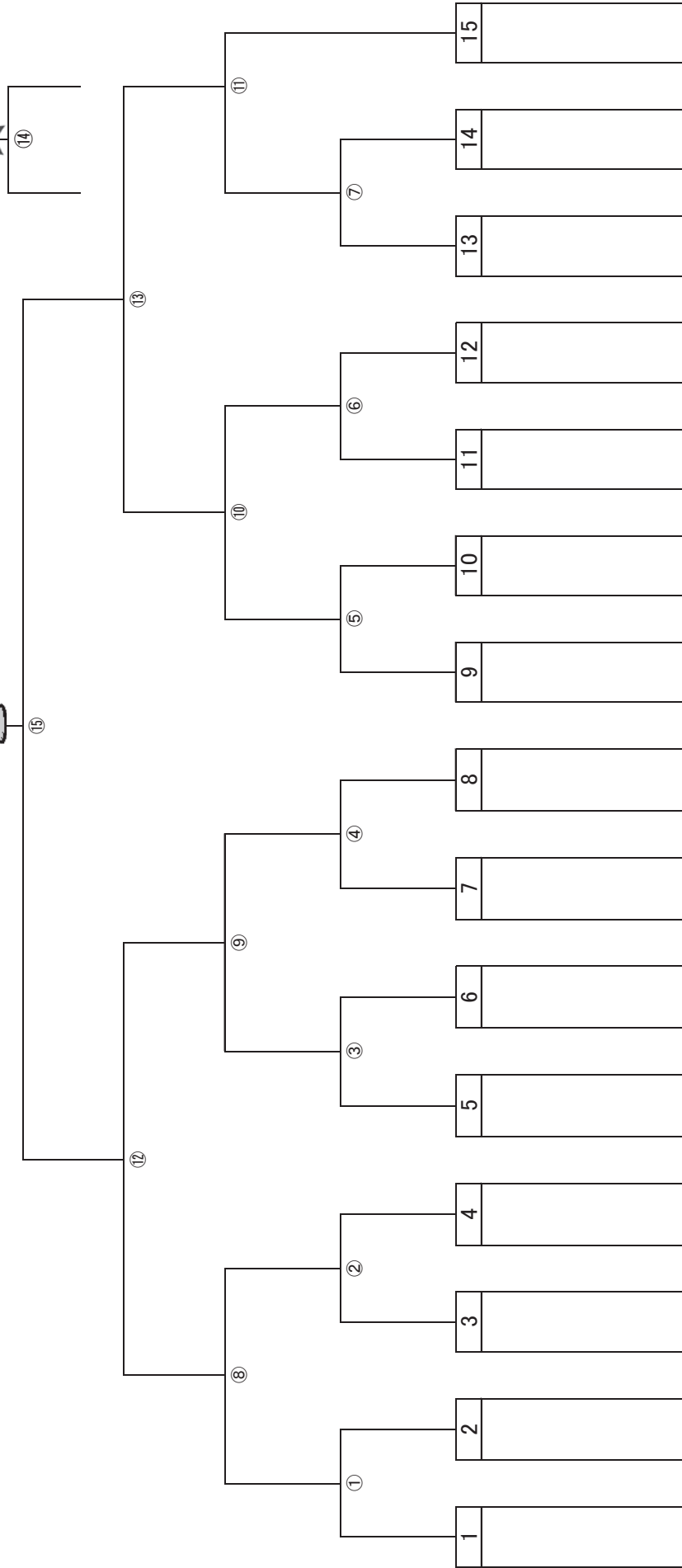
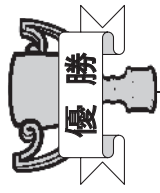
1. 開 式 宣 言
2. 成 績 発 表
3. 表 彰
4. 閉 式 宣 言

## 大 会 日 程

試合日・会場	試 合 予 定 時 間 等		備 考
1月8日(日)  室蘭工業大学 体育館	9:00	開場	10:00までにはご来場ください。  試合順は、抽選結果によります。
	9:30～10:30	受付、組合せ抽選	
	10:30～11:00	開会式、組合せ抽選	
	11:00～12:40	トーナメント1回戦	
	12:40～13:30	(休憩)	
	13:30～16:00	トーナメント2回戦以上	
	16:00～16:30	閉会式	

注 大会の進行状況により、時間が前後する場合があります。会場アナウンス等、係員の指示に従ってください。

# トーナメント表



参加申込チーム一覧

ゼッケン 番号	区分	ふりがな 氏名	所在地	所属	ふりがな ロボット名	有線・無線
1	申込者	にしざわ てつや 西澤 哲也	小樽市	北海道小樽未来創造高等学校	ぜったいかけんせんせんぺやんぐ あんどりぶーと 絶対科研戦線ペヤング&リブート	2.4GHZ
	操縦者	おかもと しょうき 岡本 翔輝				
	操縦者	ほんま きょうご 本間 敬剛				
	操縦者	くしびき まさる 櫛引 大				
	操縦者	さとう ひろと 佐藤 大翔				
2	申込者	おおつき りょうじ 大槻 亮次	札幌市	北海道札幌工業高等学校	ぶてち ブテチ	Bluetooth
	操縦者	やまだ ゆうと 山田 優斗				
	操縦者	なかそね けんりゅう 仲宗根 健竜				
	操縦者	いしだい そうじゅん 石代 宗純				
	操縦者	かたおか よしき 片岡 慶利				
3	申込者	おおつき りょうじ 大槻 亮次	札幌市	北海道札幌工業高等学校	どうさみかくにんきたい MUM	Bluetooth
	操縦者	さいとう けんた 齋藤 健太				
	操縦者	まつなが こうせい 松永 康誠				
	操縦者	きり はると 桐 暖人				
	操縦者	いがらし とうが 五十嵐 冬芽				
4	申込者	おおたか まさや 大高 雅矢	室蘭市	室蘭工業大学 夢工房	つくばね 衝羽根	Bluetooth、有線
	操縦者	おおたか まさや 大高 雅矢				
	操縦者	やさか あきと 矢坂 昭斗				
	競技者	あきは さおり 秋葉 早織				
	競技者	かさい かいと 葛西 海斗				
5	申込者	もいずみ あかり 茂泉 燈	室蘭市	室蘭工業大学 夢工房	じえばんにがひとぼんでつくった ジェバンニが一晚で作った	Wifi
	操縦者	もいずみ あかり 茂泉 燈				
	操縦者	よしの けんすけ 吉野 健介				
6	申込者	やうち しょうま 矢内 翔真	室蘭市	室蘭工業大学 夢工房	しんきろう 蜃気楼	Wifi
	操縦者	やうち しょうま 矢内 翔真				
	操縦者	たかはし しんすけ 高橋 辰輔				
7	申込者	おがわ せいいち 小川 征一	室蘭市	DENZAI環境科学館ロボクラブ	でむ ぜろぜろわん DEM001	有線
	操縦者	たむら そう 田村 壮				
	操縦者	いいもり けいたろう 飯森 啓太郎				
	操縦者	みやざき まさむね 宮崎 将宗				
8	申込者	おがわ せいいち 小川 征一	室蘭市	DENZAI環境科学館ロボクラブ	でむ ぜろぜろつー DEM002	有線
	操縦者	ならや あさひ 榎屋 あさひ				
	操縦者	たまい よしお 玉井 仁大				
	操縦者	ののむら りゅうせい 野々村 竜聖				
9	申込者	おがわ せいいち 小川 征一	室蘭市	DENZAI環境科学館ロボクラブ	でむ ぜろぜろすりー DEM003	有線
	操縦者	まじきな いちほ 真境名 一甫				
	操縦者	かなざわ しゅんう 金沢 俊宇				
	操縦者	いわいずみ りこ 岩泉 里子				

参加申込チーム一覧

ゼッケン 番号	区分	ふりがな 氏名	所在地	所属	ふりがな ロボット名	有線・無線
10	申込者	おがわ せいいち 小川 征一	室蘭市	DENZAI環境科学館ロボクラブ	でむ ぜろぜろふおー DEM004	有線
	操縦者	わたなべ しゅうや 渡邊 修也				
	操縦者	あおやぎ しゅんご 青柳 春彦				
	操縦者	ただき ゆうのすけ 但木 雄之介				
11	申込者	おがわ せいいち 小川 征一	室蘭市	DENZAI環境科学館ロボクラブ	でむ ぜろぜろふあいぶ DEM005	有線
	操縦者	おおみや ゆきな 近江谷 幸奈				
	操縦者	いもり さゆり 飯森 小百合				
12	申込者・競技者	おがわ せいいち 小川 征一	室蘭市	DENZAI環境科学館ロボクラブ	でむ ぜろぜろしっくす DEM006	有線
	操縦者	みやざき かずま 宮崎 一真				
	操縦者	やまだ しょうた 山田 渉太				
	操縦者	たかくら そら 高倉 空				
13	申込者・競技者	かねこ こういち 金子 康一	函館市	公立ほこだて未来大学	しおからーぜっと 塩辛ーZ	Bluetooth
	操縦者	かねこ こういち 金子 康一				
	競技者	かわにし かなた 河西 叶大				
	競技者	なか そうたろう 名嘉 奏汰郎				
	競技者	すんだ かずき 寸田 和輝				
	操縦者	なりた いぶき 成田 伊吹				
	競技者	すぎやま あらた 杉山 新				
14	申込者・競技者	すがわら やすひと 菅原 康人	札幌市	地球防衛軍	えび えび	2.4GHZ
	操縦者	すがわら あきひと 菅原 煌人				
	操縦者	すがわら はるひと 菅原 悠人				
	競技者	すがわら やすひと 菅原 康人				
15	申込者・競技者	すがわら やすひと 菅原 康人	札幌市	地球防衛軍	かに かに	2.4GHZ
	操縦者	すがわら あやね 菅原 彩音				
	競技者	すがわら ゆうや 菅原 優也				
	操縦者	すがわら やすひと 菅原 康人				

## 第28回（令和4年度）室蘭工業大学学長杯争奪ロボットサッカーコンテスト

### 大会要領

#### 1. 目的

ロボットやAIなどのより高度な技術を必要とする産業がさかんになっており、技術立国を標榜する我が国の将来を担う人材育成がより重要になっています。室蘭工業大学学長杯争奪ロボットサッカーコンテストは、青少年のものづくりや科学技術への関心を高め、創造性の育成を図るとともに、室蘭市、登別市、伊達市をはじめとする胆振地域、さらには北海道地方の活性化に資することを目的とします。

#### 2. 令和4年度のコンテスト開催方針

令和4年度は、新型コロナウイルス感染症予防のため3密を回避するという観点から、クラス数を減らして実施日程に余裕をもたせるほか、場合によっては参加チーム数を減らすなどの措置をとることがあります。また、感染状況によってはコンテストを中止することもあります。

#### 3. 競技の概要

令和4年度は、従来の3部門を廃止し、あらたなルールで開催します。これまで、クラスCとして実施していた自立移動ロボット部門に相当する競技はありません。

- (1) 2つのチームがコート上でロボットを操縦して、サッカー競技のようにボールをゴールに入れて点数を競う競技です。
- (2) 各チームは2台を製作して参加します。1台は守備に、もう1台は攻撃に用います。
- (3) ロボットを操作するコントローラは、ロボットと有線で結ばれていても、無線により通信しても構いません。

なお、室蘭工業大学では赤外線でコントローラとロボットの通信をする装置を今後提供する予定です。今年度は、数量を限定し、希望者にサンプルをお渡しする予定です。

- (4) 試合はトーナメント形式で行います。予選のリーグ戦は実施しません。

#### 4. 賞

各クラスとも、優勝（室蘭工業大学学長杯）、準優勝、第3位、その他特別賞を授与します。

#### 5. コンテストの開催日及び会場

開催日 令和5年1月8日（日） 10:00～16:30  
会場 室蘭工業大学 体育館



## 6. 大会運営上のご注意とお願い

- (1) 大会当日、試合開始時刻までに待機場所に集合していないチームは不戦敗としますのでご注意ください。
- (2) 審判の判定に対するクレームは基本的に受け付けることはできませんので、ご了承ください。1試合に2名以上審判を配置して、誤審や不公平な判定が無いように努めております。
- (3) 大会は、体育館で開催となり室温が十分に上がらないことも想定されます。各自で防寒具などの準備をしてください。
- (4) 会場は土足禁止となりますので、上履きを持参してください。

## 7. その他

- (1) 参加者は、所定の時間に受付を済ませて下さい。
- (2) ロボットを動作するために必要な物品（電池、修理部品等）は、参加者が各自用意して下さい。
- (3) 各自昼食をご用意いただき、食事は、体育館2階の武道場をご利用ください。
- (4) 自動車で来学の際は、大学会館北側横にある駐車場をご利用ください。
- (5) 原則として競技者の変更は認めませんが、やむをえない事情がある場合は、令和4年12月26日（月）までに問合先の総務広報課社会連携係に申し出てください。また、棄権する場合も、同様です。
- (6) 当日になって、急病等で出場できない競技者がある場合は、代理メンバーを立てることができます。ただし、代理メンバーは他チームと兼任することはできません。また、大会開催期間中はメンバーを固定し、再変更はできません。代理メンバーを立てる場合は、必ず当日の受付で申し出てください。
- (7) ロボットの製作及び競技内容に関する問い合わせは、下記にお願いいたします。

(問合先) 室蘭工業大学 総務広報課社会連携係  
TEL (0143) 46 - 5016 (伊藤) FAX (0143) 44 - 5032  
E-mail chiiki@mmm.muroran-it.ac.jp

(技術的問合先) 室蘭工業大学もの創造系領域 准教授 梶原 秀一  
TEL (0143) 46 - 5505 FAX (0143) 46 - 5505  
E-mail kajiwara@mmm.muroran-it.ac.jp

(大会当日の連絡先) TEL (0143) 46 - 5016 , 090-1521-8578 (本部)

参加者以外の来場は、必要最小限の人数でお越しいただくよう、ご協力をお願いいたします。



